

インドネシアでの「スマトラ島沖地震調査に関するワークショップ」 の開催について

昨年12月26日に発生したスマトラ島沖巨大地震について、平成16年度科学技術振興調整費緊急研究により実施しました地震及び巨大津波を発生させた機構解明の調査、陸域災害調査の結果をあわせた総合的な解析が、独立行政法人海洋研究開発機構(理事長 加藤 康宏)をはじめとする国内外の各研究機関において進行中です。

このたび、科学技術振興調整費緊急研究によるスマトラ島沖地震調査に参加した関係機関の協力のもと、インドネシア研究技術省、インドネシア技術評価応用庁及び海洋研究開発機構の主催により、インドネシア共和国において、クスマヤント研究技術大臣をお迎えし「スマトラ島沖地震調査に関するワークショップ」を開催することとなりました。

我が国の調査研究成果を現地において発表することは、今回が初めてです。

本ワークショップはこれらの科学技術振興調整費緊急研究による調査結果及び解析結果のインドネシア側への報告の場とし、

- (1) 日本・インドネシア共同による調査研究結果を、被害の当事者であるインドネシア国民に還元し、今後の防災の一助とすること。
- (2) 日本・インドネシア研究者ネットワークの一層の充実を図るとともに、長期的な視野に立った研究面での関係を一層強化すること。
- (3) アジアにおける日本の国際貢献に対する認知度の向上に寄与すること。など

を主目的として平成17年7月25日～26日の2日間にわたりインドネシア共和国において、下記により開催いたしますのでお知らせします。

なお、参加料、事前登録の必要はありませんが、交通費、宿泊費は参加者の負担でお願いいたします。

記

1. 深海調査研究課題

- ・主 催： インドネシア研究技術省 (RISTEK)、インドネシア技術評価応用庁 (BPPT)、海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
- ・協 力： 科学技術振興調整費緊急研究グループ(研究代表者: JAMSTEC末廣 潔 理事)
- ・後 援： (予定) 文部科学省 (MEXT)、在インドネシア日本大使館

- 2.開催日程 7月25日(月)：専門家向け講演会
 7月26日(火)：大学生を主体とした一般向けパネルディスカッション

- 3.開催場所 BPPT第2ビル 3階大会議室(インドネシア共和国ジャカルタ市)

- 4.スケジュール ([別紙](#))

問合せ先 海洋研究開発機構経営企画室

国際課長 鷺尾 幸久

TEL046-867-9220 FAX046-867-9195

報道室長 大嶋 真司

TEL046-867-9193 FAX046-867-9199